EPSM Morbihan

モルビアン（フランス・ブルターニュ地方）公立精神病院
Etablissement Public De Sante Mentale, Morbihan

“患者記録の機密保持”と“医師および医療スタッフの機敏性”が絶対条件である精神科医療施設

病院プロフィール

- 設立：1880 年
- 医療ケア対象（住民数）：330,000 名
- 許容数（患者数）：1,000 名

IT 環境

- IT ユーザー：1,300 名
- アプリケーション数：20 個
- PC（Citrix XenApp 仮想サーバー）：700 台

導入目的

- ユーザー認証の強化
- 既存の国立医療従事者スマートカードとの統合
- アプリケーションへのシングルサインオン

効果

- 患者データ機密性の保持レベル強化
- キオスク端末の操作簡略化とセキュリティ強化
- パスワード問合せ激減によるヘルプデスク負荷＆コストの削減

移動先々でのデータアクセスにセキュリティとスピードを確保する

フランスのモルビアンにある EPSM（公立の精神病院）は、子供から大人、高齢者に向けて精神科医療を提供する医療施設です。精神科医療の相談窓口として、更生施設として、治療・入院設備の整った病院として機能しています。そして、セントアベニュー市に位置する EPSM モルビアンの本館では、40 ヵ所の相談窓口（精神科医療の提供と患者を社会復帰させることを目的としたデイホスピタルセンター）を管理しています。

医師と看護士は、本館の各棟各所を頻繁に移動しながら、患者をケアしています。そのため、EPSM モルビアンでは、IT に多くの費用を投資して、医療専門のスタッフたちが、どこからでも必要な医療データにアクセスできるように、Citrix XenApp ベースの仮想アーキテクチャを導入していました。通常の端末を経由して、医師や看護士は、日々、患者データを含む 20 もの医療アプリケーションにアクセスします。

実は、端末からアプリケーションにアクセスする時、毎回パスワードを入力しなければならず、臨床医や医療スタッフの機敏な可動性が、このパスワード入力作業によって一時損なわれてしまうという、難点がありました。定期的に注意を払わなければならない患者が大部分という精神科医療の現場では、医師が、患者ケアに必要なデータを確認するために、パスワードを入力している間でさえ、患者の身に何も起こらないとは言えないのです。そこで、EPSM モルビアンでは、パスワードの入力をなくして、フランスの国家医療プロジェクトで使用されるスマートカードである CPS カード（認証用 X.509 証明書を格納する医療従事者カード）を使ったセキュリティ強化ソリューションの導入を決定しました。

患者への対応を第一に考える医師のために必要な機能があるか？

EPSM モルビアンでは、CPS カードとの互換性と、キオスクモードやローミングセッション、アクセス権委譲など、特に病院業務に有効な多くの機能があることから、Evidian Authentication Manager & Enterprise SSO 製品の導入を決めました。また、Authentication Manager & Enterprise SSO を Evidian ID Synchronization（ディレクトリ同期製品）と統合して、エンドツーエンドセキュリティソリューション（ユーザーのアクセス権登録～キオスク PC 端末の認証強化）を実施することができました。

「医療を目的とした患者情報のアクセスを確保すること、病院と患者のプライバシーを保持することも、絶対的な必要条件です。私たちは、統合 ID 管理ソリューションとして Evidian 製品を導入したことによって、病院のアイデンティティ（ID）リポジトリと、各ユーザーのロール、職責やアクセス権限が連携され、あらゆるアプリケーションに対しての厳密なユーザー認証によるアクセス管理ができるようになりました。」 （EPSM モルビアン 情報システム長 クラウド・ソロモン氏）

EVIDIAN
A Bull Group Company

「Evidian のソリューションは、 毎日、かなりの利益を私たちにもたらしてくれます。CPS カードによる認証強化と、キオスク・セッションへの個人権限ベースのアクセスによって、強固なセキュリティが確保されています。

臨床医たちは、このソリューションにすぐに馴染みました。アプリケーションへのローミング･セッションと、シングルサインオンによるアクセスで、必要なデータへのアクセスが手間なく簡単に、素早く確実に行えるようになり、より多くの時間を患者への対応に費やせるようになりました。」

クラウド・ソロモン氏
情報システム長
EPSM モルビアン

繊細な患者に対処する臨床医の要求に答えられるソリューション

EPSM モルビアンのスタッフにとって、採用するソリューションの純粋な技術面の検討よりも、どのように使われるべきか、すべてのアクセスケース（数人の看護士は同じ端末を共有するケース、医師は同じセッションを複数の端末で利用するケース等）またはニーズに対応できるかに重点を置いて検討されることが重要でした。Evidian 製品は、キオスクステーション、ローミングセッション、CPS カード、Citrix 環境、および代表的な医療アプリケーションに標準で対応していますので、ソリューション導入プロジェクトでは、医師の要求に真っ直ぐ向き合うことができました。

「私たちは開発センターではありません。公的に作成されたアプリケーションにも、そうではないアプリケーションにも、修正を加えたくはない。Evidian 製品は、アプリケーションに一切変更を加える必要のない、ノン･イントルーシブソリューションでした。」（クラウド・ソロモン氏）

従来、精神科医療施設では、看護士のオフィスに臨床医が共有するワークステーションがあり、キオスク端末として使用されています。個々のセッションは、大抵 5-10 分と短く、このセッションの間に、看護士は患者の診療録にアクセスし観察情報、診療の経過情報等を記入します。この短いセッションの後、別の看護士がやってきて、前の看護士と同様の作業を行います。看護士はワークステーションでの作業が完了したら、自分の CPS カードを外します。次の看護士がやってきて、自分の CPS カードを挿入すると、すぐに自分の環境が起ち上がり、必要なデータにアクセスすることができるのです。データの機密性は、カードリーダへのカードの挿入･挿抜によって、確保されます。

「Evidian のソリューションは、私たちの医療業務上、必要と考えられるあらゆるケースに対応することができました。例えば、殆どの臨床医たちは自分のオフィスを持たず、キオスクモードで PC を共有していること。看護士は様々な所（薬局、共有オフィス、医師の不在時に医師のオフィス等）の PC で作業する必要があるのでローミングセッションにより自分の環境にアクセスすること、など。医師も看護士も、医療スタッフというものは、必要に応じて院内を動き回ります。この特殊な業務形態、臨床医の移動性に対応できる製品、各種の診療施設を行き来しながら、常に自分の業務環境を持ち歩けるような製品を私たちは求めていたのです。」（クラウド・ソロモン氏）

医療データの機密性を保持する高度なセキュリティを確保

Evidian のセキュリティ･ソリューション導入プロジェクトによって、EPSM モルビアンのセキュリティポリシーは、さらに強化されました。以前、臨床医は同僚と Windows アカウントを共有してしまう場合が多かったため、ユーザーの操作を監査できませんでした。現在のソリューションでは、ユーザーにより各ログインアクセスは正当な臨床医に紐付くことができますので、アクセスのすべてを監査できるようになりました。

「医療スタッフ各々に、各人のスマートカードが割り振られます。Evidian のソリューションは人事データからの正確で包括的なアイデンティティリポジトリを維持します。それには病院雇用の医療従事者だけではなく、看護士研修生やインターン、訓練生やサプライヤーも含まれています。カードが所有者をアサインされると、都度、Evidian ID Synchronization ツールが LDAP の ID レポジトリを更新し、また、退職者があれば、カードが返還され、そのカードの所有者はディレクトリから抹消されて、以降、EPSM モルビアンの情報システムにアクセスすることはできません。」（クラウド・ソロモン氏）

以前、医療スタッフは最低でも 3 つのパスワードを覚えなければなりませんでしたが、現在は、PIN コードをひとつ覚えるだけでよく、6 名しかいない IT 部門のスタッフの負担となっていたパスワード忘れの対応を求める問合せの数が激減しました。そればかりではなく、医療スタッフが、もしカードを失くしたり、PIN を忘れてしまった場合には、シンプルな手順でログイン用の臨時パスワードを自分で生成することができる、緊急時に有効な機能も Evidian のソリューションは備えています。

CPS カードとは？

「Carte de Professionnel de Sante」はフランスの国家医療のスマートカードであり、「SESAM VITALE」プロジェクトでは医療アプリケーションまたは患者データへのアクセスに機密性を実施する目的で使用されています。

「GIP ASIP」（公共団体）により発行され管理されます。（医療資料をサインするための）X.509 形式の署名証明書、また X.509 形式の認証用証明書を両方格納されます。GIP ASIP はこの証明書のライフサイクルの管理も行います。（証明書局 : http://annuaire.gip-cps.fr/ ）

© 2010-2013 Evidian
Evidian is the registered trademark of Evidian. All products, brand names, service marks, trademarks and other names mentioned in this document are proprietary to their respective owners and are protected by applicable trademark and copyright laws. Evidian reserves the right to modify the characteristics of its products without prior notice.
For further information, visit our website: www.evidian.co.jp or contact us at: info@evidian.com

EVIDIAN-BULL JAPAN 株式会社 - 〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町 26-1 セルリアンタワー15 階 - Tel: 03-5456-7691 - Fax: 03-5456-5511

39 J2 83LV 03

This white paper is printed on paper combining 40% eco-certified fibers from sustainable forests management and 60% recycled fibers in line with current environment standards (ISO 14001). IMPRIM'VERT